

緊急時における揮発性有機化合物排出量削減計画書

作成日：            年    月    日

滋賀県知事 様

代表者

工場または事業場の名称	
工場または事業場の所在地	
削減計画	別紙のとおり

備考      計画書及び別紙の用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。

## 別紙

## 揮発性有機化合物排出事業場における削減計画

工場または事業場名	
主な揮発性有機化合物排出施設の名称	

施設番号				
揮発性有機化合物排出施設の名称および形式				
措置の実施の有無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
①排出ガス量 (通常量)	Nm <sup>3</sup> /h	Nm <sup>3</sup> /h	Nm <sup>3</sup> /h	m <sup>3</sup> /h
②使用する主な揮発性有機化合物の種類				
③揮発性有機化合物濃度 (容量比 ppm(炭素換算))	ppm	ppm	ppm	ppm
光化学スモッグ 注意報・警報 時の措置	削減方法			
	削減量			
	削減率	%	%	%
	所要時間	分	分	分
光化学スモッグ 重大警報時の 措置	削減方法			
	削減量			
	削減率	%	%	%
	所要時間	分	分	分

- 備考
- 1 施設番号欄には工場又は事業場で使用している施設番号を記入すること。
  - 2 所要時間欄は、連絡を受けてから所定の削減率達成までの必要な時間を記入すること。
  - 3 5基以上の施設を設置している場合、本紙を必要枚数添付すること。
  - 4 本紙によらない削減措置を行う場合は、その内容を詳細に記載した資料を添付すること。

【記載例】

緊急時における揮発性有機化合物排出量削減計画書

作成日：〇〇年 〇〇月 〇〇日

滋賀県知事 様

代表者〔揮発性有機化合物排出施設の届出者と同じ〕

〇〇〇〇株式会社  
代表者 〇〇 〇〇

工場または事業場の名称	〇〇株式会社〇〇工場
工場または事業場の所在地	〇〇市〇〇町〇丁目
削減計画	別紙のとおり

備考 計画書及び別紙の用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。

## 別紙

## 揮発性有機化合物排出事業場における削減計画

工場または事業場名	〇〇株式会社〇〇工場
主な揮発性有機化合物排出施設の名称	VOCを溶剤として使用する化学製品の製造の用に供する乾燥施設

施設番号	No.〇	No.〇	No.〇	No.〇
揮発性有機化合物排出施設の名称および形式	〇〇製乾燥機ABC型	〇〇製乾燥機DEF型	〇〇製乾燥機XYZ型	〇〇製乾燥機YYY型
措置の実施の有無	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	<input checked="" type="radio"/> 有・無	<input checked="" type="radio"/> 有・無	<input checked="" type="radio"/> 有・無
①排出ガス量 (通常量)	40,000 Nm <sup>3</sup> /h	20,000 Nm <sup>3</sup> /h	5,000 Nm <sup>3</sup> /h	5,000 Nm <sup>3</sup> /h
②使用する主な揮発性有機化合物の種類	トルエン、キシレン	ジクロロメタン	酢酸エチル	メタノール
③揮発性有機化合物濃度 (容量比 ppm(炭素換算))	300 ppm	400 ppm	600 ppm	200 ppm
光化学スモッグ 注意報・警報時の措置	削減方法		停止	停止
	削減量		600 ppm	200 ppm
	削減率	%	100 %	100 %
	所要時間	分	〇〇 分	〇〇 分
光化学スモッグ 重大警報時の措置	削減方法	停止	停止	停止
	削減量	400 ppm	600 ppm	200 ppm
	削減率	100 %	100 %	100 %
	所要時間	〇〇 分	〇〇 分	〇〇 分

- 備考
- 1 施設番号欄には工場又は事業場で使用している施設番号を記入すること。
  - 2 所要時間欄は、連絡を受けてから所定の削減率達成までの必要な時間を記入すること。
  - 3 5基以上の施設を設置している場合、本紙を必要枚数添付すること。
  - 4 本紙によらない削減措置を行う場合は、その内容を詳細に記載した資料を添付すること。